

# すべての従業員必読の、事例で学ぶコンプライアンス研修教材

## 働くみんなの

## 事例で学ぶ

# コンプライアンス



- ✓ 全60事例を収録。従業員が学ぶべきコンプライアンスのテーマを網羅！
- ✓ すべての従業員に配布することで、会社全体でのコンプライアンス意識のアップデートにつながる！
- ✓ 理解度確認テストの併用で、研修実施のエビデンスになる！

株式会社エス・ピー・ネットワーク 総合研究部 著  
 湊総合法律事務所 弁護士 湊信明 監修  
 B5判・180頁 定価 2,420円 (本体2,200円+税10%)

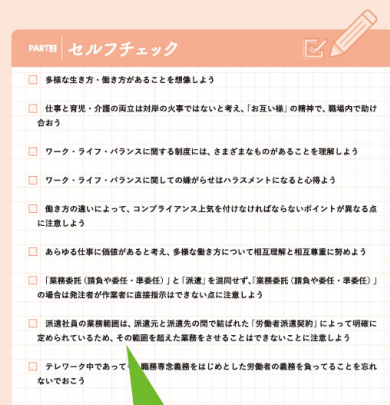
### UNIT2 PART2 働き方の多様性

#### この項目のポイント

- **働き方が多様であるメリットって？**  
 多様な働き方が求められる背景には、労働者のニーズの多様化があります。育児や介護と両立しながら働きたい「自分の好きな時間・場所を働きたい」など、希望にあった働き方を求めている社会になることは、労働者にとって大きなメリットです。多様な人材の活躍は、社会全体の活性化につながります。多様な人材の活躍のためには、多様な働き方の実現や多様なキャリア形成を促すことが重要です。近年は、各企業において、人材確保促進のため、多様な働き方を実現できる制度が整えられつつあります。社員が家庭の事情等で退職することになれば、せっかく育成した人材が流出してしまいかねず、その損失は大きいものとなります。働き方が多様であることは、労働者本人だけでなく、企業においては社会全体にメリットがあるのです。
- **多様性のある社会の実現のために私たちができること**  
 誰もが希望にあった働き方を選べる社会の実現のためには、国や地方公共団体の取組みも重要ですが、企業や国民一人ひとりの取組みも欠かせません。内閣府の「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）推進」では、「企業とそこで働く者」、協賛して生産性の向上に努めつつ、職場の意識や職場風土の改革とあわせ働き方の改革に自主的に取り組む「国民の一人ひとりが自らの仕事と生活の調和の在り方を考え、家庭や地域の中で積極的な役割を果たす。また、消費者

### コンプライアンスをより身近に感じられる！

- 項目の背景や近年の動向などが整理された解説で学ぶべきポイントがわかる！
- 実際に職場であった出来事をベースとした事例だから、イメージしやすくどんどん読み進められる！



#### CASE-10 弟の介護なんて想定していなかった！

40歳のAさんは、今の仕事を天職と通り、仕事に邁進する生活を営んでいました。結婚や子育ての予定もありません。若い頃には親戚でなくなり、身内は30歳の姉だけでした。Bさんも自身で子どももいません。二人は離れて暮らしています。ある日、Bさんが交通事故に遭い、一命はとり留まりました。後遺症で介護が必要になりました。Aさんは、思いもけないタイミングで弟を介護する生活を送ることになりました。



仕事をしながら介護をする生活は、対岸の火事ではありません。介護の最大の特殊は、誰にも予測できないことです。育児の場合は、子の成長とともに親戚に頼る可能性が高まるため、当事者も社会的な信頼を見守ることが可能ですが、介護は突然始まることも多く、頼りも見えないことがほとんどです。

ワーク・ライフ・バランスは、「仕事と生活の調和」と訳されます。仕事と生活の調和が実現した社会とは、内閣府の「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）推進」では、「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な働き方が選択・実現できる社会」とされています。国民一人ひとりの仕事と生活を調和させたいという願いを実現するとともに、日本の少子化の恐れを憂え、人口が減少している多様な人材が社会に受け入れられるよう、持続可能な社会を実現するための重要な考え方です。このよき社会の実現のためには、国や地方公共団体の取組みも重要ですが、企業や国民一人ひとりの取組みも欠かせません。「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）推進」では、「企業とそこで働く者」は、協賛して生産性の向上に努めつつ、職場の意識や職場風土の改革とあわせ働き方の改革に自主的に取り組む「国民の一人ひとりが自らの仕事と生活の調和の在り方を考え、家庭や地域の中で積極的な役割を果たす。また、消費者として、求めようとするサービスの背後にある働き方に配慮する」とされています。

仕事と育児・介護の両立は対岸の火事ではない！ 仕事と生活の調和のためには、国民一人ひとりの取組みも必要と心得よう。

#### もっと知りたい

- ◎ **ワーク・ライフ・バランスのための制度や取組み**  
 ① 労働契約法では、労働契約の原則として「仕事と生活の調和への配慮の原則」があり、労働契約は雇用側・雇われる側の双方がワーク・ライフ・バランスにも配慮しながら締結したり、変更することとされています。  
 ② 育児介護休業法では、企業はワーク・ライフ・バランスのための制度（育児休業、子の看護休暇、介護休業、介護休暇等）を設けることが義務付けられています。  
 ③ 次世代育成支援対策推進法では、一定規模の企業には、自主的取組みを含めた「ワーク・ライフ・バランスに関する計画（一般事業主行動計画）」を作成し、公表することとされています。
- ◎ **ワーク・ライフ・バランスに関しての嫌がらせはハラスメント**  
 詳しくは「PART 1 職場における人権尊重」で解説しますが、ワーク・ライフ・バランスに関する嫌がらせは、マタニティハラスメント（仕事と妊娠・出産・育児を両立しようとする母親への嫌がらせやいじめ）、バタニティハラスメント（仕事と育児を両立しようとする父親への嫌がらせやいじめ）、ケアハラスメント（仕事と家族の介護を両立しようとする人への嫌がらせやいじめ）になります。
- ◎ **ワーク・ライフ・バランスの実現のために一人ひとりができること**  
 ① 多様な働き方があることを想像しよう  
 男女の役割についての固定概念（ジェンダー・バイアス）は、ワーク・ライフ・バランスの実現を阻害する要因の一つです。家族を持つか持たないか、どのような家族構成か、血縁関係にこだわることのないか等についても、人によって考え方はさまざまです。正解・不正解があるものではないです。  
 ② 「お互い様」の精神で、職場内で助け合おう  
 特に、仕事をしながら介護をする生活は、対岸の火事ではありません。介護をする人、される人さまざまです。互いに介護する、親が子を介護する、長が短者を介護する、配属先の介護をする、兄弟姉妹の介護をするなどが考えられます。他にも「ダブルケア」として、子育てと親の介護が同時に発生する状態もあり得ます。  
 ③ ワーク・ライフ・バランスに関する制度を理解しよう  
 制度の理解が不十分でない、お互い様

### セルフチェック

“やってはいけない行動”や“正しく行動するために学んでおくべきこと”など、従業員としてどんなことに注意すればよいかを自分で確認できる！

### 格言・もっと知りたい

事例におけるポイントを簡潔に表現した「格言」で記憶に残る！ 「もっと知りたい」ではコンプライアンスに関わる法律や制度についてわかりやすく解説！



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560  
<https://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694  
 Fax. 0120-302-640

**UNIT 1 会社とコンプライアンス**

PART 1 コンプライアンスとは何か / PART 2 どうしたら不祥事を妨げる？

**UNIT 2 コンプライアンスと職場**

PART 1 就業規則と労働法規 / PART 2 働き方の多様性 /  
PART 3 職場における人権尊重 / PART 4 安心・安全に働く

**UNIT 3 コンプライアンスとビジネス**

PART 1 公正な競争、公正な取引 / PART 2 取引先等との健全な関係 /  
PART 3 適正な契約・会計処理 / PART 4 知的財産権とは

**UNIT 4 コンプライアンスと情報**

PART 1 個人情報の管理 / PART 2 営業秘密とインサイダー取引 / PART 3 SNS

**UNIT 5 コンプライアンスと社会**

PART 1 消費者に対する責任、商品の安全性 / PART 2 公害対策からSDGsへ / PART 3 国際ルールの在り方



**eラーニング 理解度確認テスト**

受講者の理解度・知識定着度の確認と、研修実施のエビデンスになる！

- テキストをベースとした問題文となっているため、テキストを振り返りながら問題を解くことができる！
- マネージャーIDを利用すれば受講者の進捗確認の把握や部門別の点数の集計も可能！

- 問題：64問（3択式）の問題の中から20問をランダムに出題
- 期間：1ヶ月（期間の変更は別途ご相談ください）
- 価格：受講者ID：定価957円 / ID（本体870円 + 税10%）  
マネージャー（管理者）ID：定価3,366円 / ID（本体3,060円 + 税10%）



詳細・試し読み・お申込みはコチラ  
<クレジットカードでもお支払いいただけます>



**第一法規**

**検索**

**CLICK!**



キリトリ線

申込書 (第一法規刊)			
書名		価格	部数
働くみんなの事例で学ぶコンプライアンス	[091199]	定価 2,420円 (本体 2,200円 + 税10%)	部
eラーニング理解度確認テスト 受講者ID	[091207]	定価 957円 (本体 870円 + 税10%)	ID
eラーニング理解度確認テスト マネージャーID	[091215]	定価 3,366円 (本体 3,060円 + 税10%)	ID

\*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。また、お買い上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。  
 \*消費税は申込日時の適用税率に依ります。

◎上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。

- \*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。  
 (いずれかを✓で選択ください。)  代金引換により支払います。  現品到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について 一回あたりのご購入金額 (商品の税込価格+送料)の合計が	1万円以下の場合、330円(税込) 3万円以下の場合、440円(税込) 10万円以下の場合、660円(税込)	*送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者に現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用いただけません。
---	--	---

年 月 日

〒 \_\_\_\_\_ 丁目 \_\_\_\_\_ 番 \_\_\_\_\_ 号

ご住所

機関名 \_\_\_\_\_ 部署名 \_\_\_\_\_  公用  私用

フリガナ \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

ご氏名 \_\_\_\_\_ 様 E-mail \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

お客様よりお預かりした個人情報は、納品や請求書等の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての照会、修正・削除・利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム (https://www.daiichihoki.co.jp/support/contact/contact.php) からフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル ☎TEL.0120-203-696 ☎FAX.0120-202-974

**取扱い**

この申込書は、ハガキに貼るか、このままFAXで下記宛お送りください。

■宛先  
 〒107-8560  
 東京都港区南青山2-11-17  
 第一法規株式会社  
 ☎FAX.0120-302-640

書店印